



ネットで秋厚労ニュース
http://www.shukouro.net/

ID shukouro
パスワード 0188643341

メール syukoro-kyosen@w3.dion.ne.jp

秋厚労ニュース

NO1774号

2017年6月26日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

定年全員お祝い

退職迎える組合員

秋厚労 第7回 中央委員会にて決定

去る6月15日の秋厚労第7回中央委員会において、今期より「定年退職を迎える組合員全員に感謝の意を表す」旨が決定しました。1997年に始まった「感謝の思い」が、この20年間、支部や専門部の力で膨らみ、この日の決定に至りました。

これを機に従来の功労賞は発展的解消

「定年退職を迎えた組合員に感謝の意を表す」という取り組みは、1997年、秋厚労「50周年祝賀会」に端を発します。以来、定期大会のたびに、「功労賞」という形で「秋厚労運動に尽力された方々の功労を讃える」表彰を行ってきました。対象は、「本部または支部三役を3期以上勤めた方」で、当該年度に定年退職を迎える人（1999年から58才以上の自己都合退職も含む）。各支部による「推薦」が前提になっています。

各支部で定年を祝う

その後、2009年あたりから、秋厚労定期大会の夕食交流会の後、いくつかの支部で「定年退職をお祝いする会（特に名称があるわけではない）」のような取り組みが通例化してきました。支部単位に2次会を企画し、その中で、定年退職者に記念品や花束などを贈り、時にはケーキでお祝いします。こちらは秋

厚労の役員歴があってもなくても、定年退職者全員が対象。この取り組み、始めは思い付き的だったのですが、年を重ねるごとに計画的になり、また、複数の支部に広がっていきま

した。意識的に定年退職者を定期大会に参加させ、お祝いの場に中央執行委員長の同席を求める支部もありました。

組合員であり続けた人に感謝の意を

さらに、2015年、秋厚労第68回定期大会からは、女性部が「定期大会に参加した定年退職者全員」に手づくりの記念品を渡すようになりました。

20年の節目に

これらは、各支部や一般組合員から「秋厚労の役員を務めた方は確かに大変

だったと思う。でも、定年までずっと組合員であり続けた人にも、何らかの形で感謝の意を表したい」という声が大きく膨らんできたことによるものです。

そこで、中央執行委員会

は、6月15日、第7回中央委員会に「全員対象」を提案。もともと支部や組合員の声に押されての発案だけに、参加した支部は快諾し、正式決定に至りました。



女性部が定年退職者到手づくりの記念品を贈呈

各支部で、今のうちから、

「定年退職を迎える方」が秋厚労定期大会に参加するよう、声をかけておいてください。

定年まで頑張った組合員の
労をねぎらい感謝する場

秋厚労定期大会

9月23日(土)~24日(日)

秋田市・さとみ温泉